



平成 27 年 8 月 7 日

各 位

会 社 名 ホ シ デ ン 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 古 橋 健 士
(コード番号 6804 東証第一部)
問 合 せ 先 取 締 役 社 長 室 担 当 本 保 信 二
(TEL 072-993-1010)

平成 28 年 3 月 期 第 1 四 半 期 連 結 累 計 期 間 に お け る 営 業 外 収 益 (為 替 差 益) の 計 上、
お よ び 業 績 予 想 の 修 正 に 関 す る お 知 ら せ

平成 28 年 3 月 期 第 1 四 半 期 に お け る 営 業 外 収 益 (為 替 差 益) の 計 上 に つ い て お 知 ら せ い た し ま す。
また、平成 27 年 5 月 8 日 に 公 表 い た し ま し た 平 成 28 年 3 月 期 第 2 四 半 期 (累 計) 連 結 業 績 予 想 を、最 近 の 業
績 動 向 を 踏 ま え、下 記 の と お り 修 正 い た し ま し た の で お 知 ら せ い た し ま す。

記

1. 営業外収益(為替差益)の計上

昨今の為替相場の変動(円安)の影響により、平成 28 年 3 月 期 第 1 四 半 期 連 結 累 計 期 間 に お い て、営 業 外
収 益 に 為 替 差 益 4 億 49 百 万 円 を 計 上 い た し ま し た。

なお、上記は平成 28 年 3 月 期 第 1 四 半 期 末 時 点 の 為 替 差 益 で あり、今 後 の 為 替 相 場 に よ っ て こ の 額 は 変
動 し ま す。

2. 平成 28 年 3 月 期 第 2 四 半 期 (累 計) 連 結 業 績 予 想 数 値 の 修 正 (平 成 27 年 4 月 1 日 ~ 平 成 27 年 9 月 30 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 利 益	1 株 当 た り 四 半 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	百 万 円 80,000	百 万 円 300	百 万 円 300	百 万 円 120	円 銭 1.90
今 回 修 正 予 想 (B)	77,000	△1,000	△500	△600	△9.71
増 減 額 (B - A)	△3,000	△1,300	△800	△720	
増 減 率 (%)	△3.8	—	—	—	
(ご 参 考) 前 期 実 績 (平 成 27 年 3 月 期 第 2 四 半 期)	56,832	△2,762	△1,312	△1,437	△21.74

修正の理由

スマートフォン市場が当初想定より悪化していることにより、受注の回復が遅れ、さらに売価の下落も大き
くなっていること、及び原価低減が想定通りに進んでいないことにより、第 2 四 半 期 連 結 業 績 予 想 を 修 正 い
た し ま す。な お、昨 今 の 為 替 相 場 の 状 況 を 勘 案 し、前 提 レ ー ト を 1 米 ド ル 120 円 か ら 122 円 に 見 直 し て お り
ま す。

3. 通期連結業績予想について

スマートフォン市場の環境変化により、大手顧客からの下期の受注状況が不透明となり、かつ売価の推移が見通しにくくなったことから、現時点での業績予想が困難なため、通期連結業績予想は未定といたします。

※上記の業績予想は、現在入手可能な情報による当社の判断に基づく将来の予測であり、当社としてその実現を約束する主旨のものではありません。さまざまな潜在的リスクや不確定要素を含んでおり、実際の業績はさまざまな重要な要素により、記載された見通しと大きく異なる可能性もあり、これらの見通しに過度に依存されないようお願いいたします。

以 上